

薬連ハイライト

次期会長に山本信夫会長を再選!! 令和3年度 定時評議員会

令和4年3月30日(水)「令和3年度定時評議員会」が都内会議室で開催された。

橋本常任総務が司会を務め、山本会長の挨拶で始まった。

明石副議長が登壇し、石井副会長から「最近の政治課題について(調剤報酬改定等)」「次期都道府県評議員数」について経過報告が行われた。

引き続き、報告並びに議案説明に入り、「令和3年度会務並びに事業中間報告の件」「令和4年度事業計画の件」を石井副会長から、「令和4年度責任負担金賦課額に関する件」「令和4年度責任負担金単価に関する件」「令和4年度収入支出予算の件」「令和4年度借入金最高限度額の件」が荻野副会長から説明された。

「会長選挙の件」「監事選挙の件」は石井副会長から届け出の状況について説明が行われた。

休憩を挟み、審議の結果、上程された議案は賛成多数により可決承認された。また、会長及び監事選挙が行われ、会長には山本信夫現会長(五期目)



が挙手多数で信任され、続投することとなった。監事には、高祖順一・大森章・村松章伊候補者が挙手多数により就任することとなった。

当選した山本会長から、本来であれば3月31日をもって任期が満了となる役員及び委員任期を、本年参議院議員選挙を目指した活動の継続性を考慮して任期を令和4年度臨時評議員会(9月28日)まで延長することが説明された。

協議では、岩本幹事長から「神谷まさゆき支援活動について」「次期参議院議員通常選挙対策について」説明があり、大澤副会長の閉会挨拶で散会となった。

会議後には、同会場にて「神谷まさゆきを激励する会」が開催された。

も-と-ゆ-き-便-り

令和4年度予算成立

参議院自由民主党政策審議会長
参議院議員・薬剤師
藤井 もとゆき



第107回薬剤師国家試験の合格発表は3月24日に行われ、9,607人の新たな薬剤師が誕生しました。社会に巣立つ薬剤師の皆さんには医療提供者として、大いに活躍されるものと期待しています。

さて、令和4年度の政府予算案は3月22日の参議院本会議において、与党等の賛成多数で、原案通り可決・成立しました。国会では引き続き日切れ法案等の審議が行われ、厚労省提出の「雇用保険法等の一部を改正する法律案」は、31日の参議院本会議にて可決・成立しました。

雇用保険法等の改正は、新型コロナウイルス感染症による雇用情勢及び雇用保険財政への影響に対応し、雇止めによる離職者への給付日数の特例等の措置を延長すること。求人メディア等の雇用仲介事業を法的に位置づけ、安心してサービスを利用できる環境を整備すること。また、失業給付に係わる保険料率の激変緩和の措置を講ずること。失業給付の国庫負担について、雇用情勢に応じた対応可能な仕組みを導入すること。等が規定されています。

まん延防止等重点措置は3月21日をもって全て解除されましたが、4月に入り再び感染者が増加傾向となっています。皆様方には、薬剤投与等の治療や3回目のワクチン接種等の感染拡大防止に引き続きのご尽力をお願い致します。

オレンジ日記

政府予算の成立と ウクライナ大統領の国会演説

自民党厚生労働部会副部会長
参議院議員・薬剤師
本田 顕子



○3月22日(火) 政府予算成立

2月22日、衆議院において令和4年度予算が可決され、参議院に送られてきました。出口を預かる参議院として、しっかり審議し議決することが参議院の役目です。予算案は衆議院から送られてきて30日以内で議決しなければ衆議院の議決が国会の議決となるため、与野党間の議会運営の駆け引きが行われる中、時間をにらみながらいつも以上に緊張感が求められる審議日程でありました。

3月22日、無事に予算が成立しました。これは戦後4番目に早い成立だったと知りました。

○3月23日(水) ウクライナ大統領国会演説

国会運営は慣例に沿って行われていることが多くあります。オンライン演説は、日本の国会において前例がないため、与野党の国会対策委員長の話し合いによって、大変な調整がなされた上で実現されたものでした。

午後6時から衆議院議員会館の広い会議室を2つ使用してのものでした。スクリーンで語りかけるゼレンスキー大統領は丁寧に言葉を選びながら、まっすぐなまなざしで私たちに静かに語りかけるように演説をされました。日本のこれまでの歴史も十分知った上で日本国民に寄り添ったものでした。

新年度からは診療報酬・薬価が改定され、現場の薬剤師の先生方にとっては対応に追われている時だと拝察します。

新年度もよろしくお願い申し上げます。